

平成 25 年度第 3 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 25 年 12 月 20 日（金） 17:30～19:30

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（13 名、敬称略）：秋山いわき、谷口信行、飯島尋子、石原謙、市塚清健、梅村晋一郎、尾本きよか、桑田知之、内藤みわ、中谷敏、蜂屋弘之、山口匡、新田尚隆（記録）

議事録

上妻委員がお亡くなりになられた。一同黙祷。

1. 前回議事録確認

- ・ 前回議事録を確認した。

2. 音響放射力検討小委員会報告

- ・ 動物実験の経過報告がなされた。造影剤併用時の肝臓への照射による温度上昇及び組織損傷、造影剤併用時の心臓への照射による影響、大腿骨への照射による温度上昇及び組織損傷について議論された。
- ・ 今後も実験を継続し、科研費の報告書に向けて結果をまとめてゆく。

3. 検査環境検討小委員会報告

- ・ 学術集会（5 月）及び検査学会（6 月）でライブセミナーを行う。負担の少ない検査姿勢等について説明を行う予定。

4. 経膈プローブの消毒法に関する小委員会報告

- ・ 予備実験の結果について報告がなされた。
- ・ 継続調査のため、科研費と研究開発班に応募中。

5. ”The Safe use of ultrasound in medical diagnosis”の翻訳について

- ・ 翻訳作業は、来年度予算で行う予定。

6. 本年度事業報告と次年度事業計画について

- ・ 平成 25 年度事業報告：超音波の安全性についての調査・啓蒙活動、各小委員会活動、IEC へ委員出席、第 86 回学術集会特別企画
- ・ 平成 26 年度事業計画：超音波の安全性についての調査・啓蒙活動、各小委員会活動、IEC 及び AFSUMB 安全委員会へ委員出席、The Safe use of ultrasound in medicine and biology 翻訳

7. 次年度予算について

- ・ 事業計画に基づき予算積み上げ。要求額は計 460 万。

8. 「超音波診断装置の安全性に関する資料」の改訂について

- ・ 改訂案が示された。TI の計算例等を掲載。
- ・ 寄せられた意見をもとに引き続き修正。

9. 第 87 回学術集会における本委員会主催のセッションについて

- ・ 昨年と同様、安全性に関するクイズ形式とする。

10. その他

- ・ 次回は 2～3 月。

以上